

学びを支えるデータベース vol.20

静岡産業大学 新聞記事検索システムの活用事例



情報学部

経営学部



私たちの大学
Our university



三枝幸文 静岡産業大学学長

地域に貢献できる人材の育成

静岡産業大学は、未来の地域リーダーを目指し、静岡県や地域社会の発展に貢献できる人材の育成をモットーに教育を進めています。様々な体験にもとづく「実学教育」、地域連携による「社会貢献」、異文化交流による「様々な価値観の受容」。これらの教育方針のもと、学生は、個性、チャレンジ精神、グローバル感覚、ビジネス力、人間性を養っています。新聞記事データベースは、地域社会の情勢を知り、情報活用の能力育成に最適なツールとして、学生の有効活用を期待しています。

学生に必要な情報ツール

本学は、磐田市の経営学部、藤枝市の情報学部の2学部から成っています。それぞれの学部図書館は、学部の特色を生かしながら、できる限り両学部の学生に平等のサービスを心がけ、利用できるデータベースの共同化を進めています。

新入生には、基礎ゼミ講義で図書館ツアー



データベースを活用する大坪さん

を実施します。「図書館と図書館職員を上手に使ってほしい」という気持ちを込めて基本的な利用方法の説明をしますが、ひとり1冊本を探す実習では、意外なほど夢中になって本を探し、見つけ出してうれしそうにする学生の姿が微笑ましい限りです。

図書館ツアーでは、データベースのガイダンスを行い直に触れることで、その利便性を実感してもらっています。いくつかあるデータベースのうち「静岡新聞データベース plus 日経テレコン」は、地元の静岡新聞ということで学生にも馴染みやすく、データベース入門には最適です。目的の記事を、キーワードひとつで探し出せる便利に加え、記事ごとにきれいな形でプリントアウトできるのも、魅力のひとつになっています。同時に日経各紙にも触れられるわけですから、大学生としての視野を広げるいい機会になると期待しています。

大学図書館 課長 大坪裕子さん

就職活動の貴重な情報源

地元への就職が多い本学では、新聞記事だけではなく、静岡県主要企業情報や静岡県経済白書で、地域のタイムリーな企業情報が得られることは大変貴重なことです。

静岡新聞社からは、「就活セミナー」実施のご提案もいただいています。講師の派遣も



図書館でのデータベースガイダンス

お願いできると聞いておりますので、本学の就職支援課とも連携をしたセミナーにしたいと考えています。

経営学部司書 宮口多美子さん

Open campus オープンキャンパスで体験を

「静岡新聞データベース plus 日経テレコン」は、オオバケ体験授業フェアやオープンキャンパスで、高校生のみなさんにも体験していただけます。

オオバケ体験授業フェアは、6/9(日)、15(土)、29(土)、オープンキャンパスは、6/23(日)、7/21(日)、8/3(土)、4(日)、21(水)に両学部で開催します。どうぞ図書館にもお立ち寄りください。お待ちしております。

【当サービスのご利用について】静岡新聞データベース plus 日経テレコンは、インターネットを通じて提供する有料・会員制のサービスです。サービスご利用には、契約お申し込みが必要です。【利用料金】サービスご利用には、ご契約の当初料金、月額基本料金のほかご契約プランによっては、検索・出力した利用に応じた情報利用料金がかかります。

地元密着の静岡新聞、国内外の経済情報を網羅する日本経済新聞の情報を同時に検索

静岡新聞データベース plus 日経テレコン

■お問い合わせ 静岡新聞社 総合メディア局 TEL 054-284-9187 (平日 9:00~18:00)

静岡新聞データベース 日経

検索

<http://www3.shizushin.com/dbplus/>